

通所リハビリにおけるリハビリテーションマネジメントとは

介護老人保健施設 甲府南ライフケアセンター リハビリテーション部

リハビリテーションマネジメントの基本的な考え方

生活機能の低下した利用者に対するリハビリテーションは、単に運動機能や認知機能といった心身機能の改善を目指すのではなく、利用者が有する能力を最大限に発揮できるよう、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよく働きかけていくこと、また、これによって日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を可能とすることを目的とするものである。

“SPDCAサイクル”の構築を通じて、質の高いリハビリテーションの提供を目指す!!

SPDCAサイクルって何?

調査 (Survey)	サービス開始時における情報収集、医師の診療
計画 (Plan)	リハ計画作成 & 説明・同意、医師の指示、居宅訪問
実行 (Do)	リハビリの実施
評価 (Check)	進捗状況の評価 (開始2週間+以降は3ヶ月ごと)
改善 (Action)	評価結果から計画の見直しの判断



家族、CM又は他事業所との連携

- ①リハビリテーション会議の開催
- ②CMへの情報提供 (利用者の希望・能力から考えられるリハ視点の提案など...)
- ③介護の工夫に関する指導、日常生活上の留意点に対する助言
- ④サービス利用終了時の対応

過去の活用例

訪問介護事業所への入浴介助方法の指導

家族への歩行介助等の指導

訪問看護への自宅でできる体操の提案

花への水やりを希望する利用者に対して、自宅環境での評価 etc...

是非!! 活用していただきたい!!

check

個別リハ以外にも活躍できる場がたくさんあります。

